

共に学ぶ



学校へ行こう

幸田小

全校生徒数 597人
男子:294人 女子:303人
問合せ ☎62-0118

幸田小・すてきハート 菜の花・光明寺川プロジェクト

昨年度に引き続き、町の委託を受け、ふれあいや体験活動をとおして、児童生徒の心を耕すことをねらいとした「すてきハート事業」に取り組んでいます。

今年「菜の花プロジェクト」と「光明寺川プロジェクト」の二つの活動で始めました。

「菜の花プロジェクト」では、昨年植えた菜の花の種を収穫し、JAのかたたちと協力して菜種油を搾油し、それを使って、フライドポテトを揚げて、サラダ油で揚げたものと味比べをしました。子どもたちは、「菜種油の香ばしくておいしい。」「自然の味がする。」とつがやきながら、ポテトをほおばっていました。また、JA婦人部のかたたちの協力で使い古された油でエコせっけん作

りにも挑戦し、家へ持ち帰りました。家でエコせっけんを使った感想を聞いてみると、「ちよっとにおいがあって又ル又ルしているけど、泡立ちがよく、汚れもよく落ちる」とのことでした。



▲光明寺川に菜の花を植える

「光明寺川プロジェクト」は、昨年まで石川で取り組んできた活動を、石川より汚れていて、まわりに家が増えてきた光明寺川でもやってみたいという子どもたちの願いから始まりました。幸田環境サークルの近藤守さんに協力していただき、水質検査や指標生物の調査をするなど、きれいな川に住む生き物だけでなく、きれいな川に住む生き物も見つかり、だんだん水がきれいになって

きていることがわかりました。きれいになってきた理由について調べるうちに、光明寺川をきれいにする会のかたたちと知り合い、いっしょにゴミ拾いをしたり、魚道を作ったり、看板を立てたり、メダカの放流をしたりすることができました。

さらに、川の土手に菜種油を取るための菜の花を植えたいという思いが子どもたちに芽生え、二つの活動はだんだん一つにまとまり、現在は、ピアゴの前を流れる光明寺川の土手に菜の花を植え、地域のかたたちに協力していただいで育てています。最近では花もちらほらと咲き始め、満開になるのを楽しみにしています。



▲光明寺川の清掃活動



絵を描いている友達
【木版画】



2年 中根 みく さん

先生から 顔の表情が印象的です。板の彫り方を工夫することで、白と黒のバランスが美しく刷り上がりました。



友達の顔
【木版画】



2年 鈴木 辰弥 くん

先生から 友達顔を真正面からとれました。堂々としていて、のびやかで、力強い作品に刷り上がりました。



「お年寄りとの交流を通して」

職場体験
レポート



幸田中 3年
たけした かすみ
竹下 和澄実 さん

私は、職場体験で特別養護老人ホーム「つつじヶ丘」へ行きました。

ここでは、お年寄りとのコミュニケーションやスタッフのお手伝いをしました。最初はど

うやって話しかければいいのかわかりませんでした。そんなときに、スタッフのかたがいろいろアドバイスをしてくれました。

しかけていくうちに、笑顔を見せてくれるようになりました。その時に、あきらめなくなってきたと思いました。

洗濯やお年寄りの昼食の準備などもやらせていただきました。スタッフのかたは常に走り

回っていたので、介護士の仕事は大変なんだなと思いました。この職場体験で私は、少しでもお年寄りのみなさんやスタッフのかたの役に立てる行動をしようと思っていました。だけど、十分に役にたつ行動はできませんでした。それでも、「ありがとう。」と笑顔で言っていたいたときは、とても嬉しかったのです。

今回の職場体験で、人にはそれぞれ違った接し方があり、それを実践することが大切なんだと学びました。この3日間の体



験を生かした生活ができるようになりたいです。

町民会館・図書館・町民プール
ハッピネス情報

ハッピネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

子ども読書週間がはじまります

図書館では、子ども読書週間にちなんで、図書の貸出を通常の5冊から10冊に増やします。ぜひこの機会にたくさんの本と出会い、読書に親しんでください。

- 実施期間 4月11日(土)～5月17日(日)
- 冊数 10冊
- 貸出日数 2週間(15日間)
- 対象資料 図書・雑誌(視聴覚資料は対象外となります)

4・5月の 休館日 (4/16～5/15)	町民会館(☎63-1111)	4/20(月)、4/27(月)、5/7(木)、5/11(月)
	図書館(☎63-0001)	4/20(月)、4/27(月)、4/30(木)、5/7(木)、5/11(月)
	町民プール(☎56-8111)	4/20(月)、4/27(月)、5/7(木)、5/11(月)

この本読みました

『かいけつゾロリのチョコレートじょう』

原ゆたか/作・絵
ポプラ社



坂崎小2年
まさなお
三浦 正尚くん

ノシシが崖から落ちたり、インシシがそりに乗って目が回ったりした場面がおもしろかったよ。最後にチョコレートのお城が溶けちゃって、ゾロリが手にもっていたチョコが、ぼくはおいしそうで食べてみたいと思ったよ。

